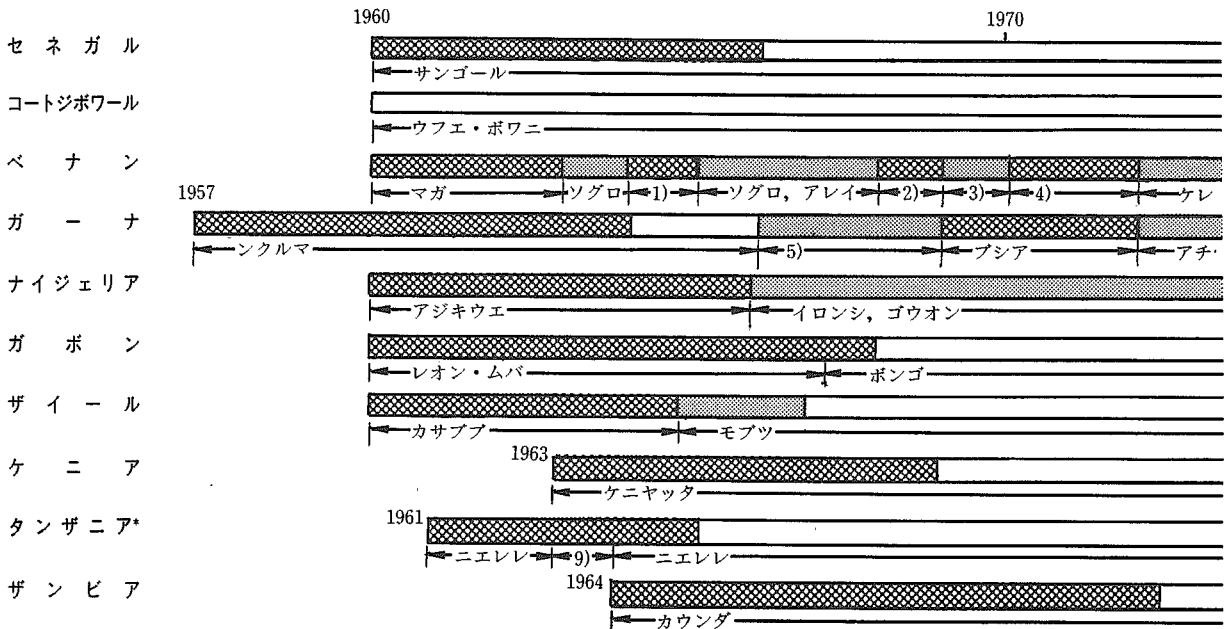


図解：最近のアフリカ「民主化」への動き



アフリカ諸国の政権



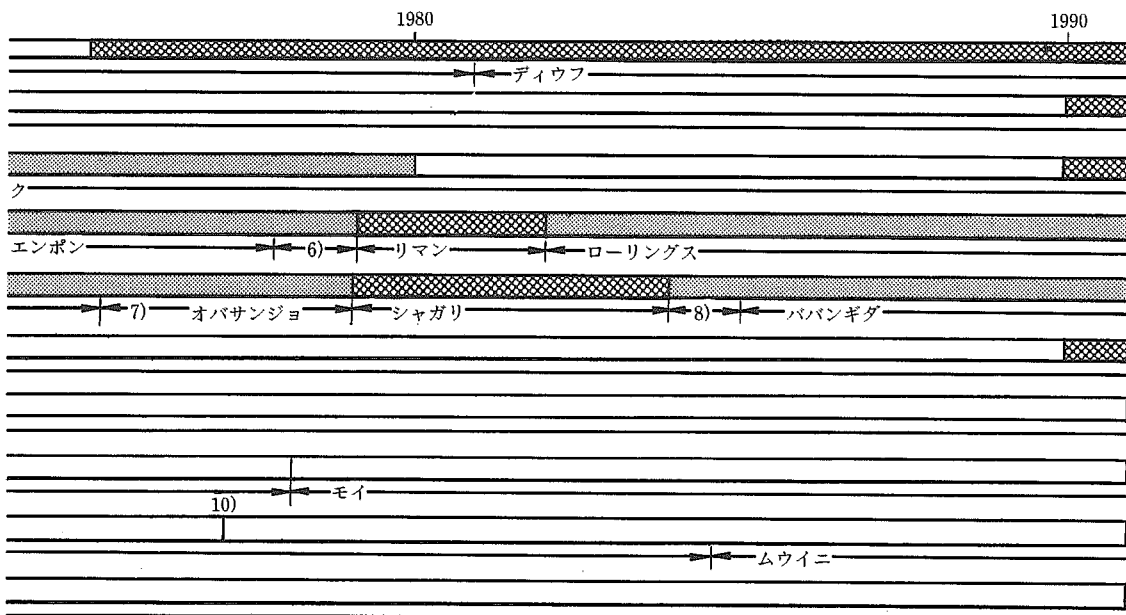
1) アビティ, ユンガ 2) ザンスー 3) ド・スーザ 4) マガ, アホマデグベ 5) アンクラ, ザンジバルはサルタン, カルメ 10) TANU (本島), ASP (ザンジバル島) 合併→ CCP

(注) * タンガニーカ (1961年独立) とザンジバル (1963年独立) は、1964年に連合して、タンザニア

セネガル	(1990年3月)	内閣改造。閣僚数32名から21名に減少。
コートジボワール	(1990年4月)	複数政党制が決定し、8月現在26政党が公認される。
ニジェール	(1990年6月)	複数政党制に移行のための憲法改正準備開始。
ベナン	(1989年12月)	マルクス・レーニン主義訣別宣言。
ナイジェリア	(1990年2月)	国民結集全国会議、1年後複数政党制による総選挙実施を決定。92年の民政移管にむけてのプログラム実施中。
カメルーン	(1990年6月)	政治の自由化措置発表(英語圏からの野党設立の動きを認める。報道の自由を保証。人権委員会を設置する)。
コンゴ	(1990年7月)	PCT(コンゴ労働党)中央委員会、91年に複数政党制へ向けての法制度整備を言明。マルクス・レーニン主義を放棄。
ガボン	(1990年5月)	複数政党制に関する憲法改正を採択。
ザイール	(1990年4月)	第三共和制への移行を宣言。1年後に複数政党制へ移行の予定、野党指導者の軟禁を解除するとともに、野党を公認する。
ソマリア	(1990年7月)	複数政党制による初の総選挙を91年2月に実施予定。
スーダン	(1989年6月)	軍事クーデターにより、86年4月よりの民政から軍政にかわる。
ケニア	(1990年7月)	複数政党制の導入要求のデモが各地で発生。
タンザニア	(1990年2月)	CCM議長ニエレレ前大統領、複数政党制の可能性示唆。
モザンビーク	(1989年6月)	政策および綱領中の「マルクス・レーニン主義前衛党」、「階級闘争」などの文字を削除。
ザンビア	(1990年6月)	複数政党制採用に関する国民投票を90年10月に実施予定。
	(1990年7月)	国民投票を91年8月に延期すると発表。
南アフリカ	(1990年6月)	ANC, PAC, 南アフリカ共産党合法化。マンデラ釈放。

交代と政治体制の変化

文民複数政党制
 文民一党制
 軍事政権



アフリファ 6) アクスオ, ローリングス 7) ムハマド 8) プハリ 9) タンガニーカはニエレレ,

連合共和国となる。